



ひまわり通信

寒暖の差が激しくなり、強い日差しを感じる日が増えてまいりました。そろそろ種まきの準備をされている方も少なくないのではないのでしょうか。今月もひまわりプロジェクトについての情報をお届けして参ります！

❀種の発送が始まりました！❀

障害者施設の皆さんと力を合わせてお送りしています！



栽培協力者募集中のひまわりプロジェクトですが、ひまわりの種の発送を開始いたしました！お申し込みをいただいている皆様から順次発送を行っており、現在でおよそ21kgの種の発送が終了しています。

続々とお申し込みをいただく中、心強い仲間が種の発送を手伝ってくださっています！ひまわり油「みんなの手」のラベリング等を行っている「ベーシック憩」の皆さんがご協力くださっています。入手した時点で

は、30kgの種がお米のように1袋にまとまって入っています。その種を写真のように、グラム数ごとに分けさせていただきました。分けられた種は、事務局により、ご発注いただいた量に応じて振り分けられます。時には、4月より就労継続支援A型の施設となった「まちなか夢工房」の皆さんと一緒に仕事をしてくださることもあります。また、多数の個人・団体のお取りまとめをされている団体の皆様にお送りするものに関しましては、ご依頼いただきました粒数、グラム数をベーシック憩の皆さんに直接計量していただくこともあります。



このように、皆さんと力を合わせて発送業務を行っております。これからお申込みいただく皆様にもできるだけお早めにお手元にお届けできるよう皆さんと一緒に尽力してまいります！

※2014年度以前のご協力者様にも、参加申込書のご提出をお願いしております。

●ひまわりプロジェクト 2015 参加申込書ご送付先●

FAX 番号 : 024-525-8285

メールアドレス : yukari.k@nposhalom.net

ご郵送先 : 〒960-8035 福島県福島市本町 5-31

NPO 法人シャローム「ひまわりプロジェクト」実行委員会 宛

募集〆切 : ひまわり栽培に支障のない時期まで (6月頃が目安)

申込書は重要なカルテ
になります!!!

❀ひまわり栽培報告の募集❀

皆さんの活動をご紹介します！



今年も遂にひまわりの栽培時期となりました。そこで、皆様のひまわり栽培等のご活動についてのご報告を随時募集いたします！ひまわりプロジェクト関することだけでなく、イベント等の告知などでも OK！文章はもちろん、お写真やイラスト等もお送りいただけます。お寄せいただいたご報告は、ひまわりブログやひまわり通信、NPO 法人シャロームの会報等でご紹介させていただきます。上記の参加申込書ご送付先と同様の宛先までご送付ください。皆様からの沢山のご報告をお待ちしております！



Q & Aのご紹介

実際にいただいたご質問をご紹介します！

今年こそは大きな花を咲かせたい！という協力者の皆様から、栽培に関するお問い合わせをいただきました！そちらの疑問を皆様と共有してまいります！



去年は根切虫にたくさんやられたので、オルトランなどをまいてから植えようと思いますが、他に何か手立てはご存知ですか？
せっかく目が出て3センチぐらいになったところで、ほとんどすべてやられてしまいました。

Question

根切虫（ネキリムシ）とは？

カブラヤガ、タマナヤガなど茎を食害するヤガ（野蛾）の幼虫の総称で、一見すると根を切られたように見えるためネキリムシ（根切虫）と呼ばれています。地際部の茎がかじられる、または食い切られるため被害植物は枯れてしまいます。幼虫の状態ですら土の中で越冬し、暖かい地方では早春から活動し年3~4回発生します。卵は一個ずつ葉に産み付けられ、ふ化直後は葉を食害していますが単独なため虫も被害も目立ちません。大きくなると昼間は土中に隠れ、夜間に茎を食害します。（別名：夜盗虫）



防除方法

〈無農薬にこだわる〉① 確実な駆除方法

被害を受けた植物のまわりの土中に隠れていますので、退治する確実な方法は、萎れた苗や草花を見つけたらその根元（根の周り）を竹串状の棒でほじくってネキリムシを取り出して捕殺する方法です。数cm程度掘り返すだけで簡単に見つけることができるので、見つけたら死んでいただきます。まずはこれです。あとは、根元の周りに水溜りができるほど水をやります。そうすると地中に隠れていたネキリムシが溺れるので飛び出しますので、そこを見つけて捕殺します。

〈無農薬にこだわる〉② 予防方法

あくまで地中から根を食うのではなく地表に出て茎を食うわけですから、茎の周りを何かでガードする方法があります。芽が出たら、トイレトペーパーの芯や、段ボール紙などを利用して周りを囲みます。地際3センチほどにアルミホイルを巻くのも効果あります。

〈薬剤防除〉

「ダイアジノン粒剤3」を土に混ぜる。…植物が殺虫成分を吸収し、これをかじった虫が死ぬので、ある程度は被害が出ます。

「デナポン5%ベイト」を株元にまく。…これ自体が毒餌の薬剤なので、食したネキリムシがご昇天しますが、雨にあるとどろどろになるのでまき直しが必要です。

〈耕種的防除法〉

被害は越冬幼虫によるものが大部分で、前作の植物残渣をそのままにしない。雑草を茂らせない（株元で越冬する）。油粕やネキリムシの大好きな米糠や油粕をまいたままにしない。真冬前に耕して、凍死させるなどで、個体数を少なくします。

Answer

今後も皆様からの疑問をお待ちしております。日本中が元気なひまわりでいっぱいになるといいですね！

地域によっては4月中に種まきをされるようで、本格的にひまわりの栽培が始まろうとしています。元気なひまわりが咲くことを願っています。



〇ひまわりプロジェクトに関する連絡・お問い合わせ〇

電話：024-524-2230 FAX：024-525-8285

メールアドレス：yukari.k@nposhalom.net

編集：NPO 法人シャロームひまわりプロジェクト担当 川島ゆかり

メール配信ではひまわり通信を

カラーでご覧いただけます！！

ひまわり通信をメール配信にてご希望される方は、左記メールアドレス宛にお問い合わせください。

